

陳 情 文 書 表 (令和8年6月8日定例会提出)

陳情第19号

森田一成議員に対する事情聴取の陳情

令和8年5月27日受理

陳情者 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●
湯 浅 忠 雄

(陳情の趣旨)

奈良市議会本会議において、ベテラン議員である森田一成議員が居眠りをしていた事案について、議会として事実確認と適切な対応を行うことを求めます。

(陳情の理由)

1. 当該事案が発生した際、議長席に着いていたのは副議長の道端議員でした。議会を主宰する立場にある副議長が、居眠り状態の森田一成議員を放置していたことは、議会の運営責任として問題があります。
2. 森田一成議員は過去に議長を務めた経験を持つベテラン議員です。一方、注意を促したのは新人議員のへずまりゆう議員でした。本来であれば、議会運営をあずかる道端副議長が森田一成議員に対して注意・是正を行うべき立場にありました。しかし、その対応がなされず、新人議員が対応せざるを得ない状況となったことは、議会の秩序として不適切です。
3. 議会は市民の代表機関であり、議員は公人としての責任と自覚を持って職務に臨むべきです。特に、元議長経験者である議員が本会議中に居眠りをし、それを後輩議員が注意せざるを得なかった事実は、奈良市議会の信頼と品位を損なうものです。
4. このような事案が再発しないよう、議会としてしっかりとした対応をしていただきたいと考えます。

(陳情事項)

- (1) 本件の事実関係の確認及び関係議員（森田議員・道端副議長）への事情聴取
- (2) 議会規律遵守のための再発防止策の策定と全議員への周知
- (3) 必要に応じた議会運営規則の見直しや、議員への指導の実施

市民の代表である市議会が、市民の信頼に値する場であり続けるためにも、本陳情について真摯に御検討いただきますようお願い申し上げます。